

2024年3月21日

# はじめに

座長 石田武和 (大阪公立大工、研究環境検討委員会・委員長)

日本物理学会 理事会・研究環境検討委員会 共同提案 2024年春季大会企画講演

## 我が国の研究環境の改善を目指して ～内閣府と学術会議の検討状況から～

- 13 : 35 – 14 : 15 学術論文等のオープンアクセス政策について

内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 参事官 文部科学省  
科学技術・学術政策研究所 上席フェロー 赤池 伸一

- 14 : 15 – 14 : 55 基盤的研究費として全研究者に 100 万円程度の  
個人研究費を一律配分する

日本学術会議 連携会員、広島大学 学術・社会連携室 相田 美砂子

**研究環境検討委員会から： 図書館アンケート報告（日本物理学会誌 75(8), 525 (2020))**

基幹的なジャーナルの購読が困難という状況を打開するための提案

- (1) **JUSTICE** などの組織的な購読価格交渉力を強くする、
- (2) **グリーンOA**を強化する、
- (3) **ゴールドOA** を推進する、
- (4) **APC の公的負担の原則**を推進する、
- (5) **バックファイルのナショナルサイトライセンス化**を推進する

今年度、国の**内閣府ではオープンサイエンス推進に向けて力強い動き**があり、歓迎すべきことである。**物理学会の会員の皆さんにもよく知ってもらい、議論してもらう必要がある。**

これが動機で、春期大会企画講演として**赤池伸一先生を招聘**することを企画しました。

# 赤池 伸一 (あかいけしんいち) 氏の紹介

- **内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局参事官** (統合戦略・EBPM担当)。

本務は科学技術・学術政策研究所上席フェロー

- 東京大学農学部農芸化学科卒 (農学士)、東京大学総合文化研究科広域科学専攻修了 (学術修士)、英国サセックス大学科学技術政策部門 (SPRU) 修士課程修了 (理学修士)、東京工業大学社会理工学研究者経営工学専攻博士課程修了 (学術博士)
- 1992年科学技術庁入庁。文部科学省, 在スウェーデン日本国大使館, 内閣府, 科学技術振興機構, 一橋大学イノベーション研究センター教授等を経て, 2016年より**文部科学省科学技術・学術政策研究所 (NISTEP) 科学技術予測センター長**, 2018年より同上席フェロー。2016年より内閣府併任。
- **行政官**としては、オープンサイエンス、EBPM、科学技術・イノベーション基本計画等を担当。なお、**政策研究者**としては、研究開発投資の経済社会効果の分析、ノーベル賞受賞者のキャリアに関する分析等を行っている。

## 研究環境検討委員会から： 会員アンケート報告（日本物理学会誌76, 111（2021））

- さらにアンケートの結果は現在の厳しい状況が**研究活動の停滞**として**中規模，小規模の大学により強く**現れている傾向も示唆していた。
- 以上のようにアンケートの結果は**研究活動の全体的な低下**と，**大学間の格差も広げている**ことを示唆する結果となっている。
- これは，**世界における日本の研究の競争力の低下を招いている**，あるいは更なる国際競争力の低下を招く恐れがある深刻な要因のひとつではないだろうか。”

日本学術会議報告書「**個人研究費についての実態調査～化学分野からの報告～**」（2023年7月）が動機となり、春季大会でとりまとめ責任者、（前）物理化学・生物物理化学分科会委員長 **相田美砂子先生（広島大学）** を招聘することを企画した。化学分野だけで閉じた話ではなく、**隣接する物理学も同じ**ではないか。

（報告書から引用）日本の研究者集団という花壇が、ごく一部の花は咲いているが、多くは枯れかかっているような状態になってしまっている。

# 相田美砂子 (あいだみさこ) 氏の紹介

- 国立がんセンター研究所 研究員 1979年4月～1998年9月
- **広島大学** 教授 1998年10月～2020年3月
- 広島大学 理事・副学長(大学改革担当) 2016年4月～2020年3月
- **日本学術会議** 連携会員 2011年10月～2017年9月, 2023年10月～2029年9月
- 日本学術会議**第三部**会員 2017年10月～2023年9月
- 日本学術会議 中国四国地区代表幹事 2020年10月～2023年9月
- 所属学会: **日本化学会**, **日本物理学会**, アメリカ化学会, 日本癌学会, 日本生物物理学会, 分子科学会, 日本分光学会, 理論化学会, 日本コンピュータ化学会, CBI学会
- 専門分野: 物理化学, 量子化学
- 学位: 理学博士(東京工業大学)1986年7月
- 現職: 広島大学 特命教授

- 本日の講演資料は、後で講演者から提供頂き、手続きを経て、日本物理学会・研究環境検討委員会のWEBサイトに掲載することを予定しています。
- 春季大会概要集の概要と併せて参照頂けると分かり易いです。
- それでは、講演者のお二人、参加者の皆様、本日は、よろしくお願ひ致します。